

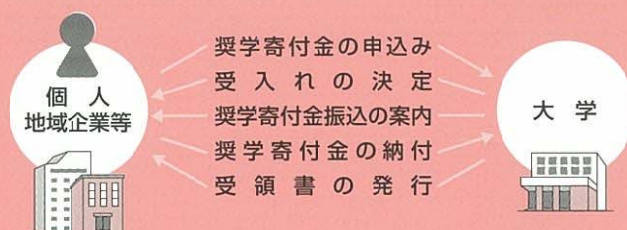


産学交流のご案内

 静岡理工科大学

① 奨学寄付金

静岡理科大学の教育および学術研究の振興、助成を目的として、個人篤志家や地域企業または研究助成を行う団体等から寄付金として受け入れるものです。例えば、〇〇学科の〇〇教授の「〇〇に関する研究」に対する研究助成費というもので、本学の教育および学術研究のために極めて重要な役割を果たしています。奨学寄付金によって寄付講座等を設けることも可能です。奨学寄付金には、教育および学術研究の指定、簡単な研究結果の報告を寄付の条件とすることができます。

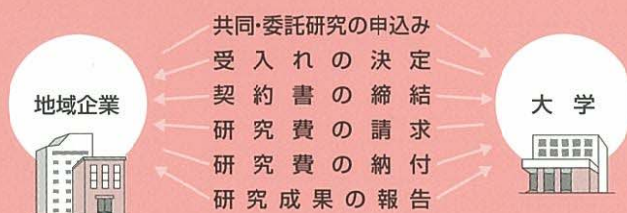


② 産学共同研究(委託研究)

静岡理科大学の教員が、地域企業の研究者と共通の課題について研究を行う、あるいは地域企業からの委託を受けて研究、試験、試作および調査を行うものです。共同研究に要する経費(研究費)は地域企業が負担することになります。

本学の教員が「研究責任者」および「研究分担者」、地域企業の研究者が「共同研究員」あるいは「研究協力者」として参加をし、共同研究を行います。

共同研究の結果、得られた産業財産権等(特許権、実用新案権、意匠権および商標権並びにこれらを受ける権利)の帰属については、大学、教員、地域企業で協議をして決定することになっています。



③ 研究の指導・コンサルティング、技術相談

静岡理科大学の教員が、研究機関や地域企業等からの要請を受け、研究指導やコンサルティングを引き受けることができます。

技術相談について

●主旨

科学・技術に関する産学共同研究の実施や地域企業を含む地域社会に対する研究指導を推進し、学術研究の向上に寄与すること、ならびに研究成果の社会還元のため、静岡理科大学では「総合技術研究所」が窓口となり、地域企業等への研究の指導・コンサルティングを行っております。「技術相談」もそのような活動の一貫です。

「技術相談」は短時間で解決する内容から、時間をかけて実験、研究を行うものまで様々です。相談内容によっては、産学共同研究(委託研究を含む)で対応いただく場合があります。

なお、単なる測定や分析依頼は、本学に設置された「工作センター」「先端機器分析センター」にお問い合わせ下さい。また、アイデアの提供等の依頼や本学の名称のみを利用することを目的とした相談には応じられませんので、あらかじめご了承ください。

●方法

「技術相談」は郵送またはFAXで、裏面の「相談用紙」を、担当窓口宛にお送り下さい。また、参考資料等がある場合は添付して下さい。「技術相談」のお問い合わせは電話で結構ですが、相談の依頼(申込み)は必ず相談用紙を利用して下さい。送付いただいた相談用紙および参考資料等は関連分野の教員に回送し、相談日から2週間以内に何らかのご返事をさせていただきます。本学教員が「技術相談」に対応できる場合は、該当教員と面談いただくための日程調整を行います。

なお、①相談内容に対応できる教員がない場合、②既に他の民間企業と相談内容に類似した共同研究を行っている場合、③「技術相談」の主旨に適さない場合等、相談に応じることができない場合がありますのでご了承ください。

「技術相談」で依頼のあった内容については、その秘密を厳守いたします。

産学交流の窓口

静岡理科大学では、上述した産学交流を具体的に企画・実施していく機関として、「総合技術研究所」を設けています。総合技術研究所は、各学科から選出された委員によって運営会議を開催しており、民間企業からの様々な要請に柔軟に対応しています。

産学交流に関するご相談等は、下記担当窓口までご相談下さい。



担当窓口

静岡理科大学総合技術研究所事務局

〒437-8555 静岡県袋井市豊沢2200-2

tel.0538-45-0111 fax.0538-45-0110

E-mail:c-news@ob.sist.ac.jp

相 談 用 紙

静岡理科大学
総合技術研究所 宛
fax. 0538-45-0110

年 月 日()

社 名	
所 在 地	〒 -
連 絡 先	担当者 _____ 課 _____ 氏名 _____ tel. () fax. ()
相 談 事 項	①現状、②問題点、③本学教員に相談したい内容をわかりやすくご記入下さい。また、参考資料がありましたら添付下さい。
共同研究・委託研究等への展開の可能性	1. あり 2. 未定 3. なし
相談を希望する本学教員	1. _____ 学科 _____ 教員名 _____ 2. 特になし
事務局記入欄	年 月 日 受付